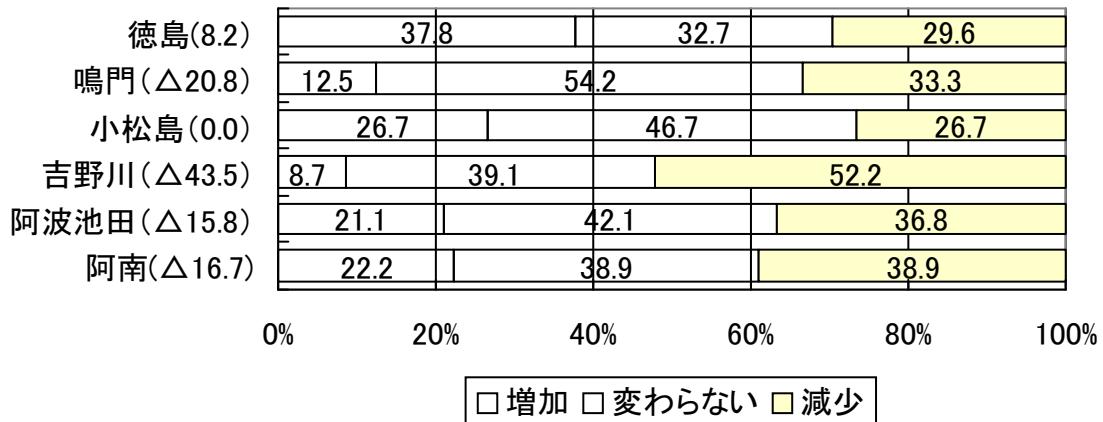


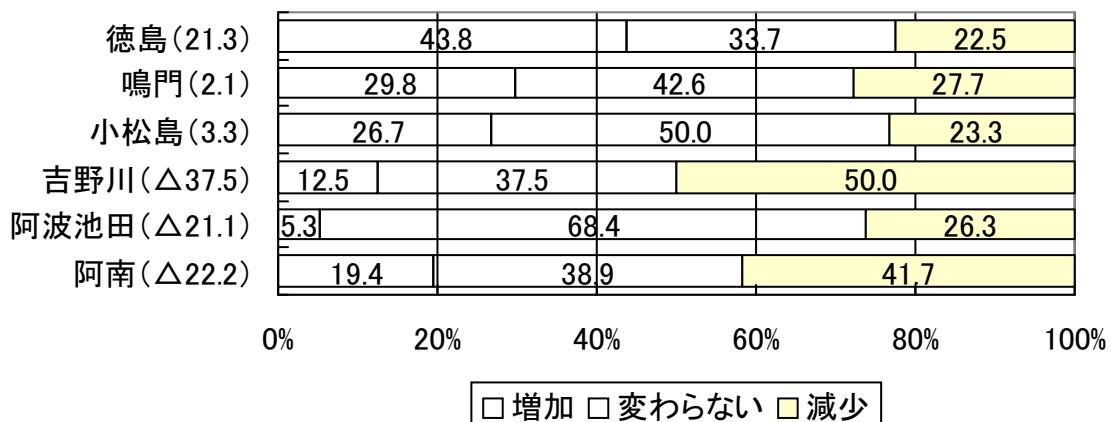
■. 地域別の動向

①売上の動向

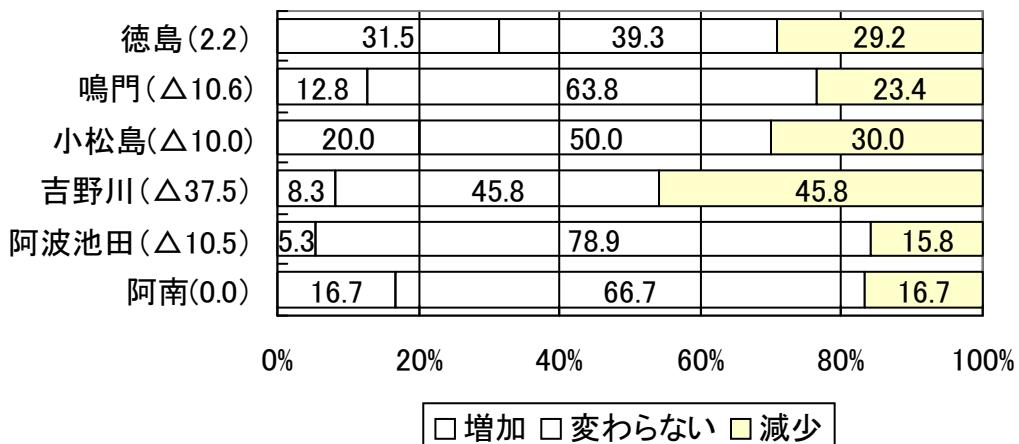
【前期の実績(前年同期比)】



【今期の実績(前年同期比)】

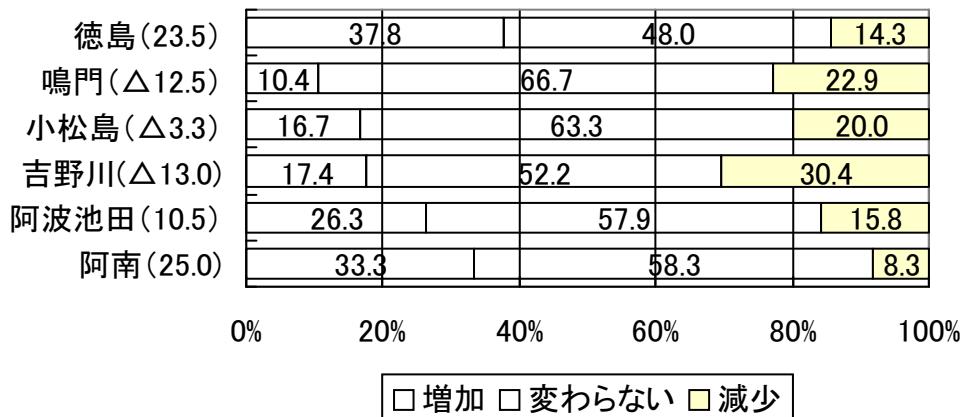


【来期の実績予想(今期比)】

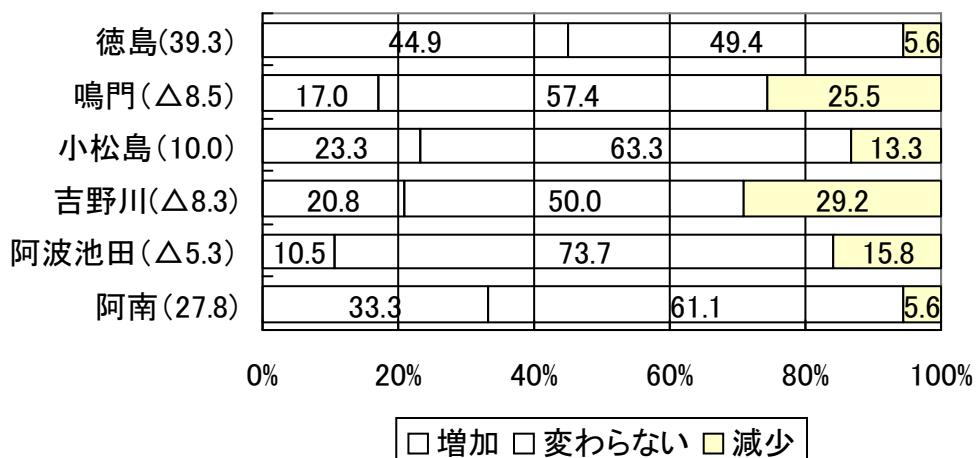


②売上単価の動向

【前期の実績(前年同期比)】

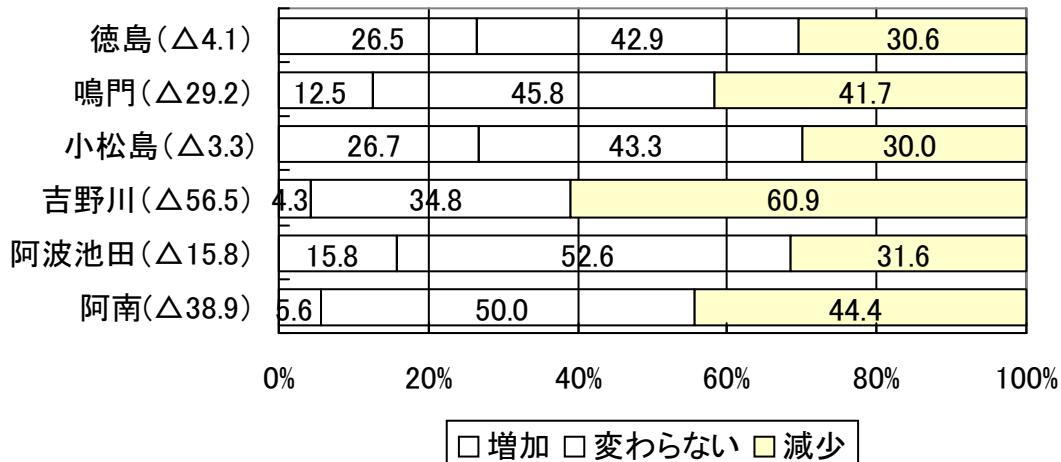


【今期の実績(前年同期比)】

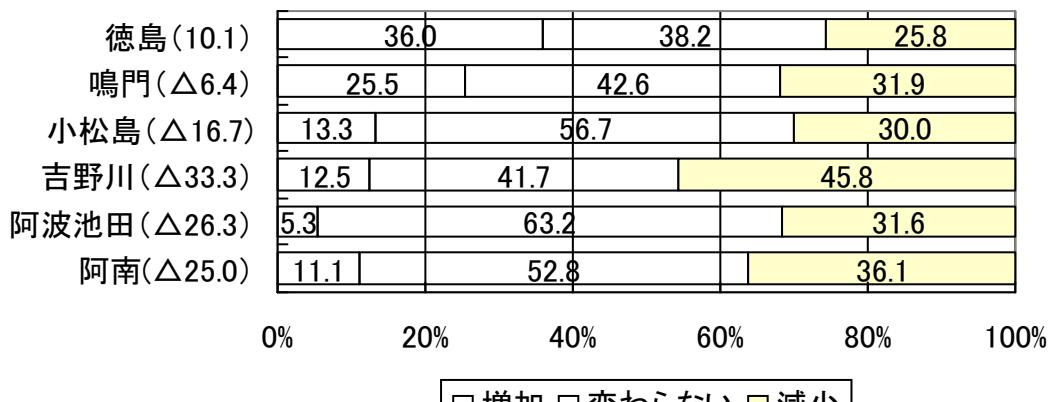


③売上数量の動向

【前期の実績(前年同期比)】

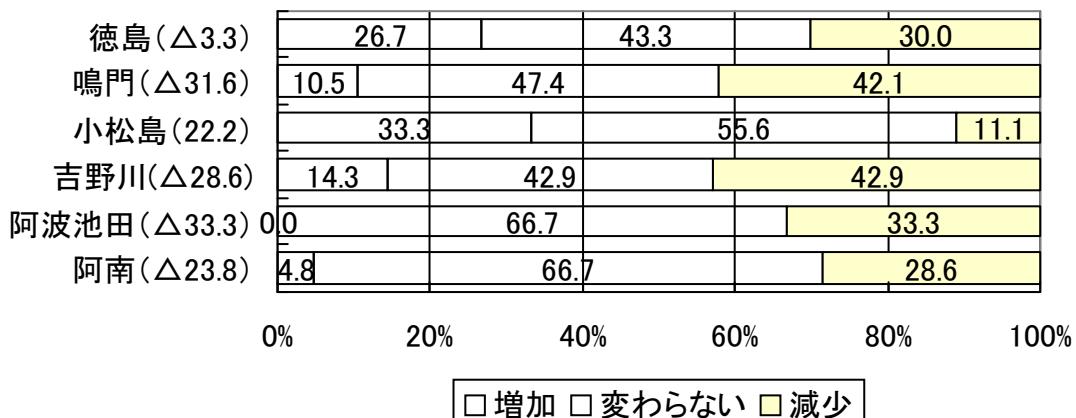


【今期の実績(前年同期比)】

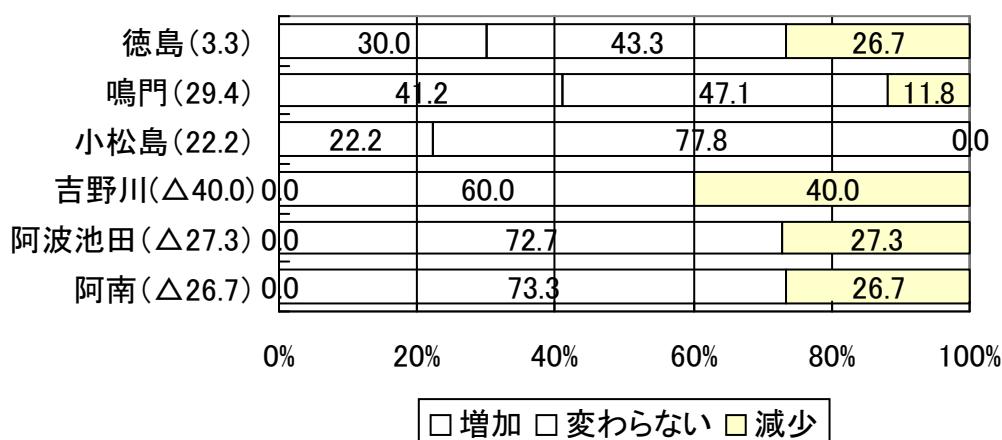


④受注の動向

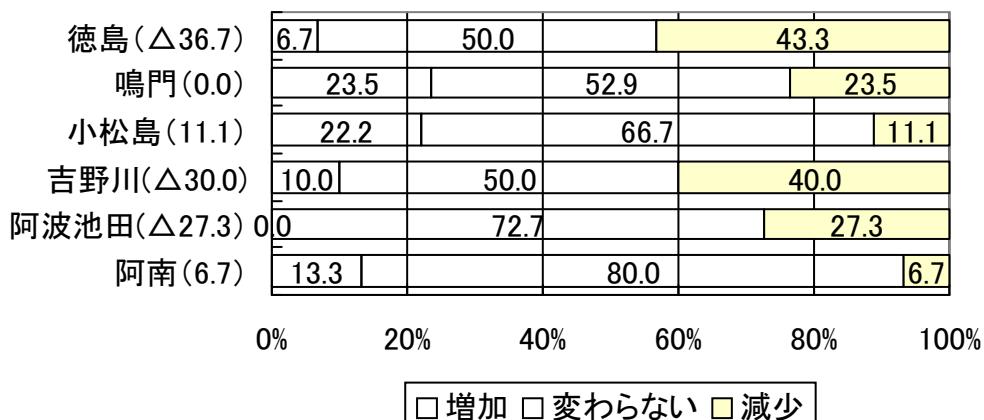
【前期の実績(前年同期比)】



【今期の実績(前年同期比)】

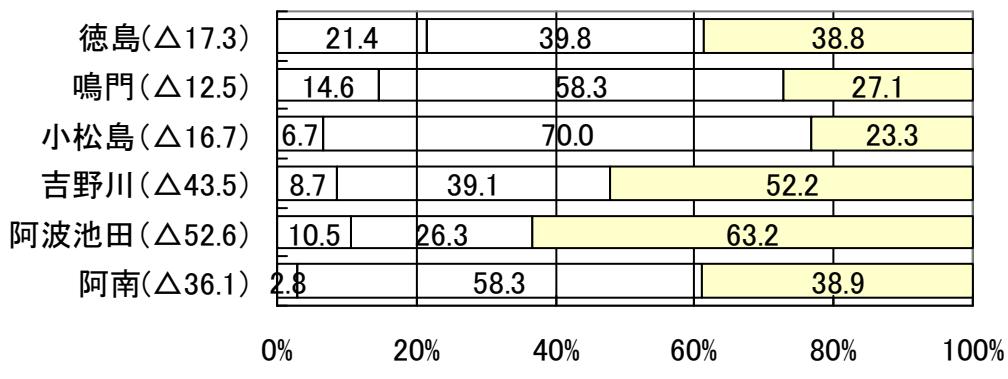


【来期の実績予想(今期比)】

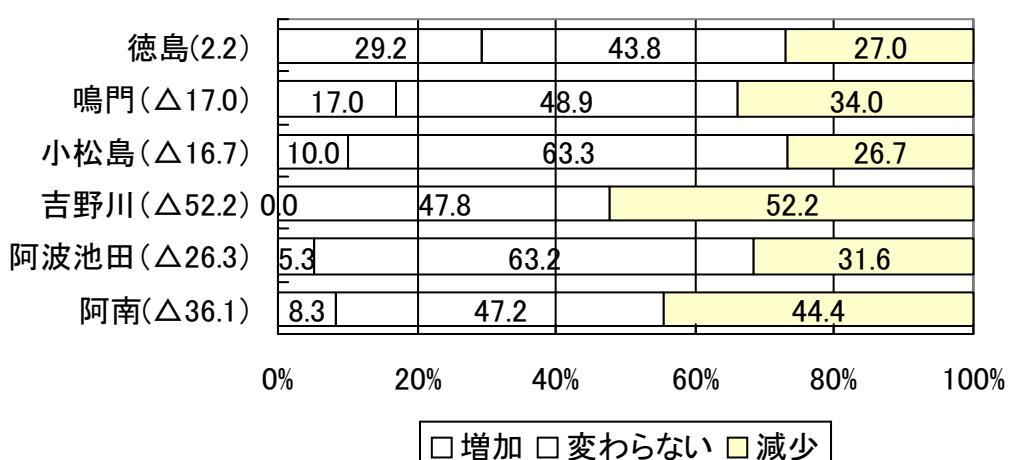


⑤収益の動向

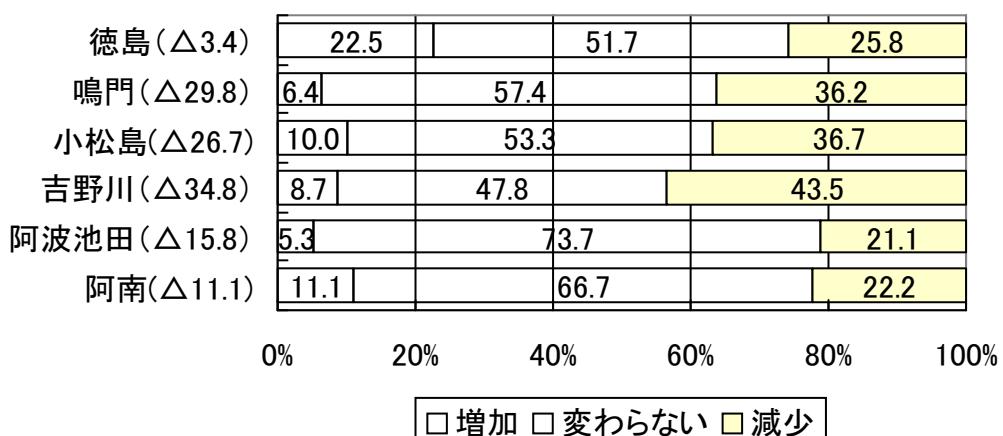
【前期の実績(前年同期比)】



【本期の実績(前年同期比)】



【来期の実績予想(今期比)】



⑥雇用の動向

前 期 の 実 績

	増加 (%)	変わらない (%)	減少 (%)	DI 値
徳 島	12.2	71.4	16.3	△4.1
鳴 門	8.3	77.1	14.6	△6.3
小 松 島	10.3	86.2	3.4	6.9
吉 野 川	13.0	87.0	0.0	13.0
阿 波 池 田	5.3	84.2	10.5	△5.3
阿 南	0.0	91.7	8.3	△8.3

今 期 の 実 績

	増加 (%)	変わらない (%)	減少 (%)	DI 値
徳 島	13.5	71.9	14.6	△1.1
鳴 門	2.1	83.0	14.9	△12.8
小 松 島	0.0	93.3	6.7	△6.7
吉 野 川	12.5	83.3	4.2	8.3
阿 波 池 田	0.0	89.5	10.5	△10.5
阿 南	0.0	86.1	13.9	△13.9

来 期 の 予 想

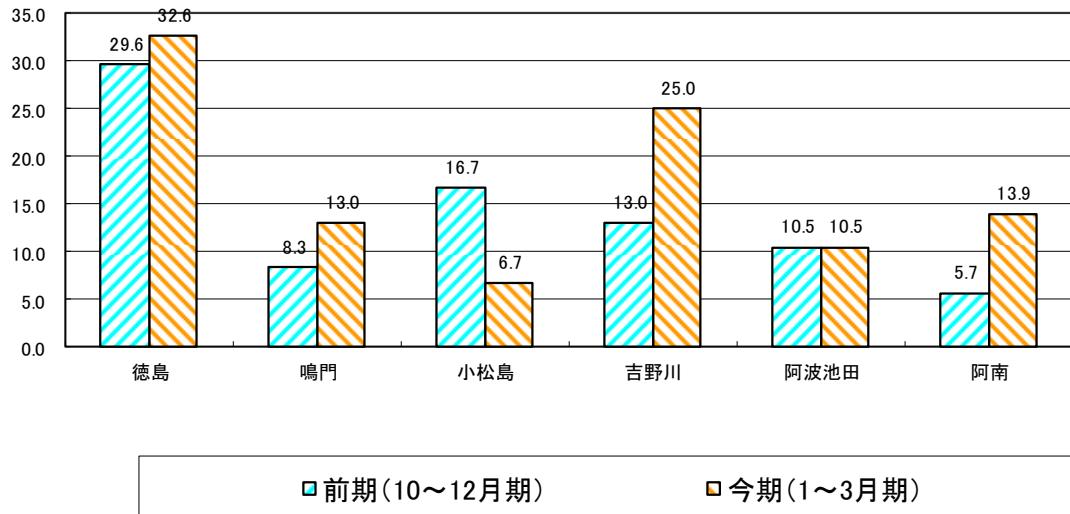
	増加 (%)	変わらない (%)	減少 (%)	DI 値
徳 島	12.4	83.1	4.5	7.9
鳴 門	2.1	91.5	6.4	△4.3
小 松 島	3.3	90.0	6.7	△3.3
吉 野 川	0.0	95.8	4.2	△4.2
阿 波 池 田	0.0	89.5	10.5	△10.5
阿 南	2.8	88.9	8.3	△5.6

⑦設備投資の動向

(%)

(1) 実施状況

設備投資実施(予定)企業の割合



(2) 実施内容（今期実施企業中：複数回答）

今期の実績

(%)

項目 地域	土 地	建 物	車両・運搬具	情報通信 機 器 (パソコン等)	事務機器	機 械	福利厚生 施 設	そ の 他
徳島	2.1	12.5	20.8	20.8	16.7	20.8	2.1	4.2
鳴門	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	25.0	0.0	12.5
小松島	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
吉野川	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0
阿波池田	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
阿南	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3

⑦設備投資の動向

(3) 実施金額

今 期 の 実 績 (%)

	50万円未満	50万円以上 100万円未満	100万円以上 500万円未満	500万円以上 1000万円未満	1000万円以上
徳 島	16.7	6.7	26.7	13.3	36.7
鳴 門	16.7	16.7	50.0	0.0	16.7
小 松 島	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
吉 野 川	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0
阿 波 池 田	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
阿 南	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0

⑧経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	需要の停滞	仕入単価の上昇	在庫過剰	売上単価低下	売上数量減少	人件費増加	人件費以外経費増	IT化への対応	ニーズ変化への対応	資金調達難	人材確保難	同業者間の競争激化	大型店の参入	顧客の域外流出	流通形態の変化	代金回収の悪化	設備の狭小・老朽化	金利負担増加	その他	問題なし
徳 島	13.8	18.8	1.3	2.1	7.9	8.4	11.7	4.6	4.2	1.7	11.3	2.5	0.8	0.4	2.9	0.0	4.6	1.7	0.4	0.8
鳴 門	14.2	30.0	0.0	0.8	13.3	2.5	12.5	1.7	0.8	0.0	8.3	4.2	0.0	1.7	1.7	0.8	7.5	0.0	0.0	0.0
小 松 島	17.3	32.0	0.0	2.7	9.3	4.0	13.3	1.3	0.0	1.3	4.0	1.3	0.0	1.3	2.7	0.0	6.7	0.0	1.3	1.3
吉 野 川	15.5	31.0	1.7	5.2	8.6	8.6	6.9	0.0	1.7	1.7	3.4	3.4	1.7	0.0	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	3.4
阿 波 池 田	20.4	14.8	0.0	5.6	14.8	0.0	9.3	1.9	0.0	0.0	11.1	11.1	5.6	1.9	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
阿 南	12.7	32.4	0.0	7.8	4.9	7.8	18.6	1.0	2.9	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0

徳島県下業種別景況天気図

(令和5年1~3月)
徳島県商工会議所連合会

業種別	売上高		収益		資金繰り		業況
	1~3月 前年同期比	4~6月 前期比	1~3月 前年同期比	4~6月 予想	1~3月 前年同期比	4~6月 予想	
全業種	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○
建設業	○	△	△	△	△	△	△
製造業	○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○
卸売業	△	△	△	△	△	△	△
小売業	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○	△/○
サービス業	△/○	△	△	△	△/○	△/○	△/○

DI値の範囲	+50 ~	+25 ~ +49	0 ~ +24	-25 ~ -1	~-26
状況	特に好調	好調	普通	不振	特に不振
天気マーク	☀	☀/○	○	△/○	△

※ DIとは、増加(好転)企業から減少(悪化)企業を差し引いた値。

徳島県下地域別景況天気図

(令和5年1~3月)

徳島県商工会議所連合会

地 域 别	1~3月		4~6月		1~3月		4~6月		資 金 繼 り		业 況	
	前年同期比	前期比	予想	前年同期比	予想	前年同期比	予想	前年同期比	予想	前年同期比	予想	4~6月
徳 島	晴	雨	雨	晴	雨	雨	雨	晴	雨	雨	雨	雨
鳴 門	晴	雨	雨	晴	雨	雨	雨	晴	雨	雨	雨	雨
小 松 島	晴	雨	雨	晴	雨	雨	雨	晴	雨	雨	雨	雨
吉 野 川	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
阿 波 池 田	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
阿 南	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
DI 値の範囲	+50 ~	+25 ~ +49	0 ~ +24	-25 ~ -1	-26							
状況	特に好調	好調	普通	不振	特に不振							
天気マーク	☀	☀	☀	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂

※ DIとは、増加(好転)企業から減少(悪化)企業を差し引いた値。

徳島県下業種別業況予想

(令和5年4~6月見通し)
徳島県商工会議所連合会

地 域	建 設	設 業	製 造	業	卸 業	小 売 業	サ ー ビ ス 業
徳 島	●	↖	↖	●	●	●	●
鳴 門	↑	↖	↖	↑	↑	●	●
小 松 島	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑
吉 野 川	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
阿 波 池 田	↖	↖	↖	↑	↑	●	↖
阿 南	↖	↖	↖	↑	↑	↑	↖

DI 値の範囲	+50 ~	+25 ~	+49	0 ~ +24	-25 ~ -1	~-26
状況	特に好調	好調	普通	普通	不振	特に不振
天気マーク	☀	☀	☀	☀	↖	↑

※ DI とは、増加(好転)企業から減少(悪化)企業を差し引いた値。

商工会議所管内業種別景況天気図（令和5年1～3月）

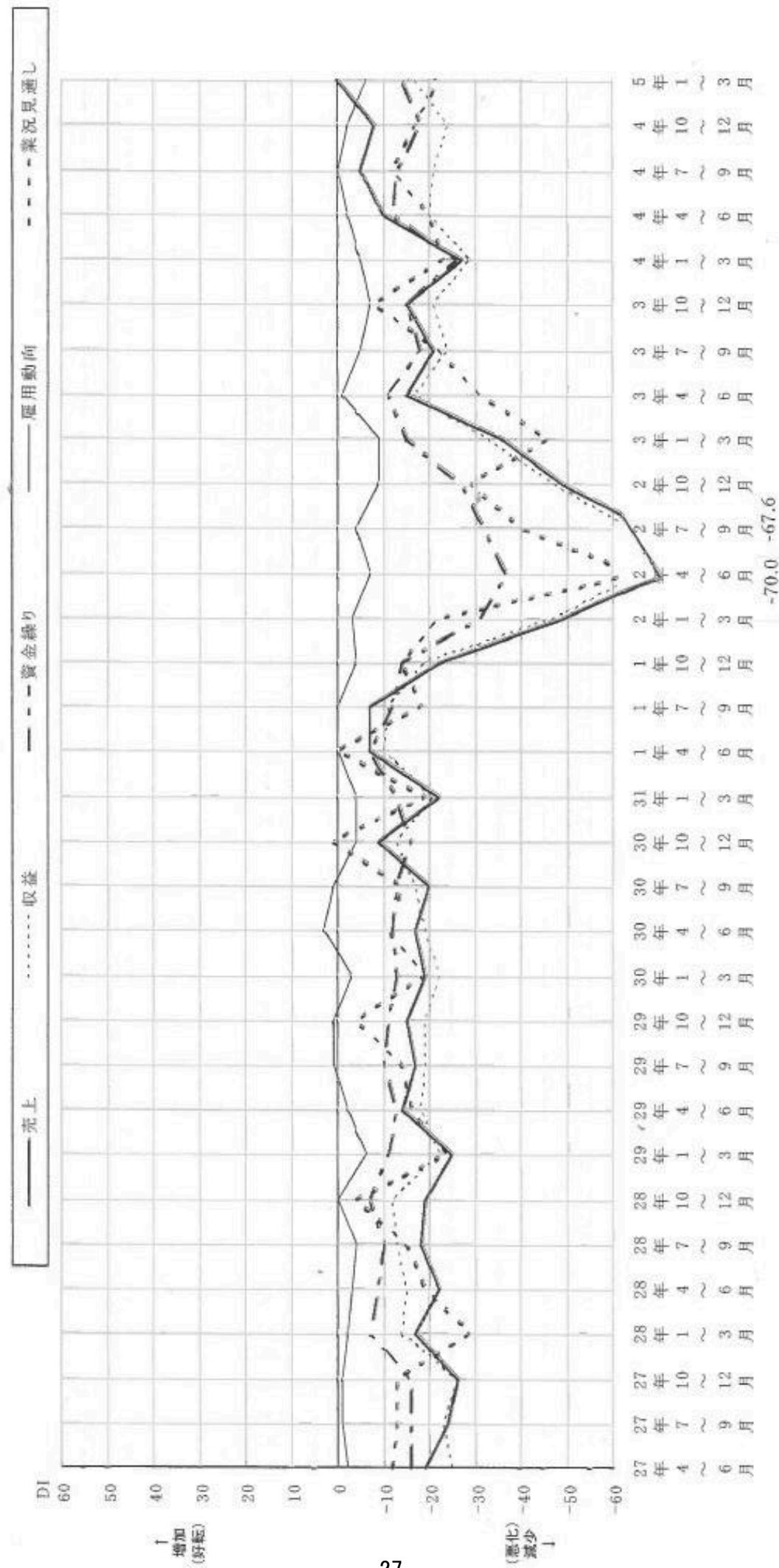
徳島商工会議所

業種別	売上高		収益		資金繰り		業況
	1～3月 前年同期比	4～6月 前期比	1～3月 前年同期比	4～6月 予想	1～3月 前年同期比	4～6月 予想	
全業種	△	○	○	△	△	△	△
建設業	×	○	○	○	○	○	○
製造業	○	△	○	○	○	○	○
卸売業	△	○	△	○	○	○	○
小売業	○	△	△	○	○	○	○
サービス業	○	○	○	○	○	○	○

DI値の範囲	+50～+25	+25～+49	0～+24	-25～-1	～-26
状況	特に好調	好調	普通	不振	特に不振
天気マーク	☀	☀	☀	☂	☂

※ DIとは、増加(好転)企業から減少(悪化)企業を差し引いた値。

徳島県商工会議所連合会景況調査 主要項目の動向(前年同期比)



設問 自由回答

(貴社が属する業況の問題点、売れ筋商品、消費者動向など何でも結構です。)

◇職別・設備工事業◇

- 人材不足が深刻化している。求人を出しても全く反応がない。

◇食料品製造業◇

- 光熱費や運賃、容器・包装材等の価格高騰が続いているため、今後の収益悪化が見込まれる。

◇繊維工業◇

- 労働者不足が直近の課題である。

◇家具・装備品製造業◇

- 仕入単価の上昇が続いているため価格転嫁したが、それにより受注が減少してしまった。

◇繊維・衣服等卸売業◇

- 前期に引き続き仕入単価が上昇している。

- 仕入単価が上昇する一方で売上は伸びず、価格転嫁も出来ていない。銀行への返済が大きな課題となっている。

◇飲食料品小売業◇

- 水道光熱費の上昇が利益を圧迫している。節約にも限界があり苦慮している。

◇コンビニエンスストア◇

- 来店客数が少しずつ増え売上は増加してきたが、電気料金の値上げや最低賃金の上昇による人件費増加により、収益は改善しない。

◇飲食店◇

- 販売価格を値上げせず企業努力を続けてきたが、3月に再度仕入価格が上昇したため、来期は価格転嫁する予定。しかし、価格転嫁することにより売上数量の減少が予想され、悩ましいところである。

◇宿泊業◇

- 売上は回復基調にあるが、物価高が水を差している。

- 建物及び設備の老朽化による設備投資の実施と、人材の確保が直近の課題である。

◇運輸業◇

- 売上は多少増加傾向にあるものの、コロナ禍前の水準には程遠い。また、燃料費等の上昇が負担になっているため景況感は良くない。

- 人手不足が深刻で、いくら求人を出しても応募がないため困っている。

設問1
来年度(2023年度)、賃上げを実施予定(実施済み)ですか。

- 1.実施する(した) 2.実施しない 3.検討中

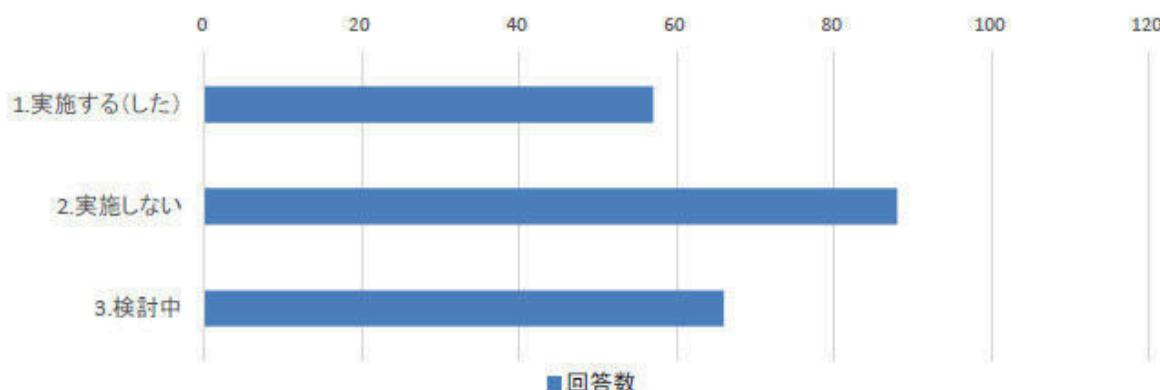
◇回答◇

- 1.実施する(した)
2.実施しない
3.検討中

【産業別】 回答社数: 211社

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計(件)	構成比率(%)
1	8	13	7	11	18	57	27.0
2	5	21	13	32	17	88	41.7
3	8	18	9	17	14	66	31.3

来年度の賃上げ実施予定について



設問2

前問で「実施する」と回答した方に伺います。賃上げ率はどの程度の予定ですか。

1. 1%未満 2. 1~2%未満 3. 2~3%未満 4. 3~5%未満 5. 5%以上 6. 現時点では未定

◇回答◇

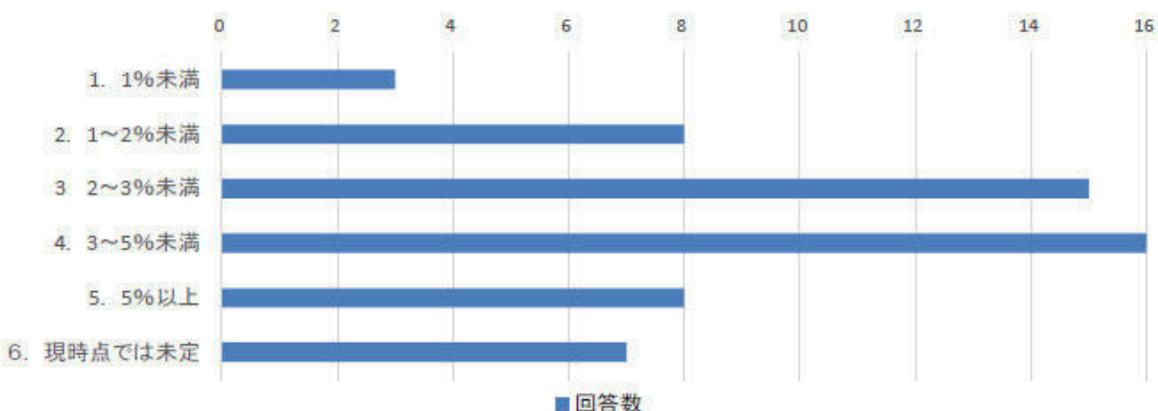
1. 1%未満
2. 1~2%未満
3. 2~3%未満
4. 3~5%未満
5. 5%以上
6. 現時点では未定

【産業別】 回答社数: 57社

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計(件)	構成比率(%)
1	0	0	0	2	1	3	5.3
2	0	0	0	2	6	8	14.0
3	5	3	3	1	3	15	26.3
4	2	7	1	3	3	16	28.1
5	0	2	1	2	3	8	14.0
6	1	1	2	2	1	7	12.3

※設問1において、回答1を選択した事業者を対象とした。

賃上げ率について



設問3

設問1で「実施する」と回答した方に伺います。内容は何ですか。(複数回答可)

- 1.定期昇給 2.ベースアップ 3.賞与(一時金)の増額 4.新卒者の初任給の増額 5.再雇用者の賃金の増額

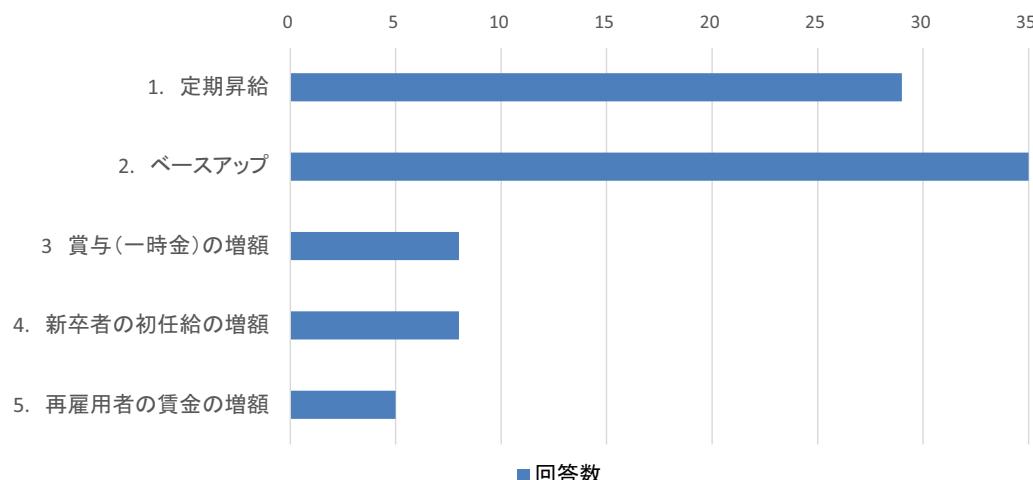
◇回答◇

1. 定期昇給
2. ベースアップ
3. 賞与(一時金)の増額
4. 新卒者の初任給の増額
5. 再雇用者の賃金の増額

【産業別】							回答件数:85件 (複数回答可)	構成比率(%)
建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計(件)			
1	4	7	5	4	9	29	34.1	
2	5	7	4	8	11	35	41.2	
3	0	2	2	2	2	8	9.4	
4	2	2	1	1	2	8	9.4	
5	1	2	0	1	1	5	5.9	

※設問1において、回答1を選択した事業者を対象とした。

賃上げの内容について



設問4

設問1で「実施する」と回答した方に伺います。賃上げを実施する(予定含む)理由は何ですか。(複数回答可)

- | | | |
|----------------------------|--------------------------|-------------------|
| 1.自社の業績が好調・改善 | 2.人材の確保・採用 | 3.従業員のモチベーション向上 |
| 4.同一労働同一賃金への対応(非正規社員の待遇改善) | 5.世間相場(同業他社・同一地域内他社)への対応 | 7.景気の先行き見通しが明るいため |
| 6.物価上昇への対応 | 8.政府の賃上げ方針への呼応 | 9.その他() |

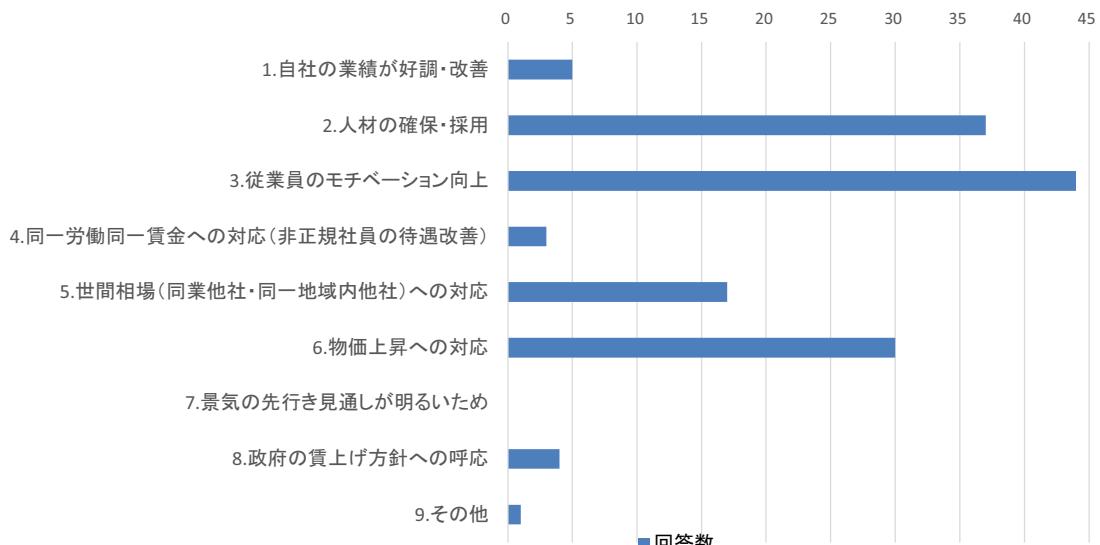
◇回答◇

- 1.自社の業績が好調・改善
- 2.人材の確保・採用
- 3.従業員のモチベーション向上
- 4.同一労働同一賃金への対応(非正規社員の待遇改善)
- 5.世間相場(同業他社・同一地域内他社)への対応
- 6.物価上昇への対応
- 7.景気の先行き見通しが明るいため
- 8.政府の賃上げ方針への呼応
- 9.その他

【産業別】							回答件数: 141件(複数回答可)	構成比率(%)
建	設	業製	造	業卸	売	業小売	業サービス	
1	0	1	1	1	2	5	3.5	
2	8	7	4	4	14	37	26.2	
3	6	9	5	8	16	44	31.2	
4	0	1	1	1	0	3	2.2	
5	2	2	3	4	6	17	12.1	
6	4	8	3	6	9	30	21.3	
7	0	0	0	0	0	0	0	
8	1	2	0	1	0	4	2.8	
9	0	0	0	1	0	1	0.7	

※設問1において、回答1を選択した事業者を対象とした。

賃上げを実施する理由について



9.「その他」の回答内訳…最低賃金に抵触しないよう仕方なく賃上げを実施。(コンビニエンスストア)

設問5

設問1で「実施しない」と回答した方に伺います。理由は何ですか。(複数回答可)※最大3つまで

- | | | |
|------------------|--------------------------|----------------|
| 1.原材料価格が高騰しているため | 2.電気代が高騰しているため | 3.燃料代が高騰しているため |
| 4.増員を優先するため | 5.コスト増加分を十分に価格転嫁できていないため | |
| 6.受注の先行きに不安があるため | 7.設備投資を優先するため | |
| 8.債務の返済に影響を与えるため | 9.その他() | |

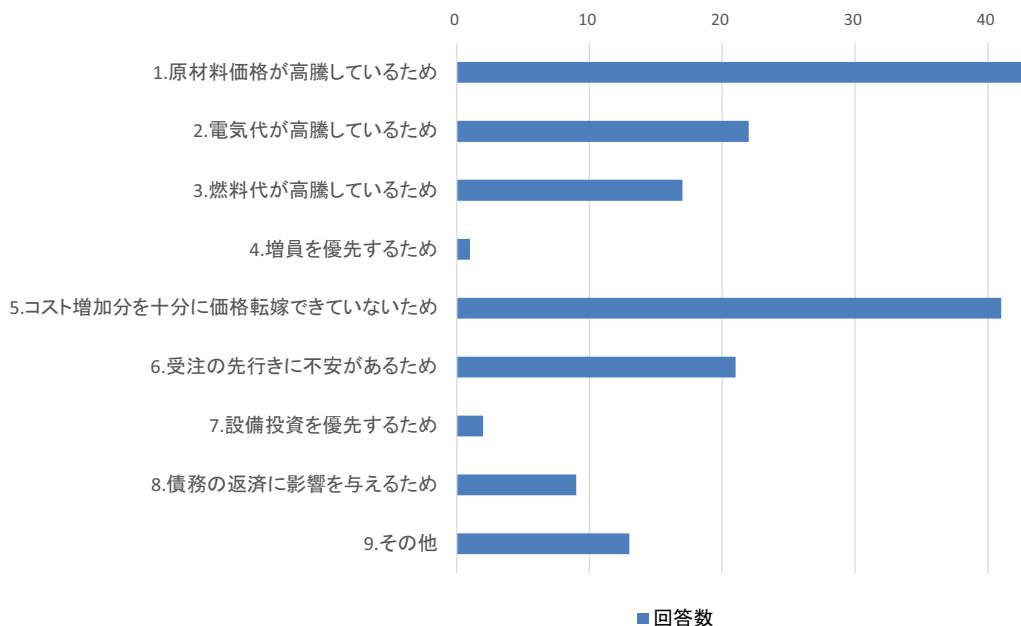
◇回答◇

- 1.原材料価格が高騰しているため
- 2.電気代が高騰しているため
- 3.燃料代が高騰しているため
- 4.増員を優先するため
- 5.コスト増加分を十分に価格転嫁できていないため
- 6.受注の先行きに不安があるため
- 7.設備投資を優先するため
- 8.債務の返済に影響を与えるため
- 9.その他

【産業別】							回答件数: 169件(複数回答可)	構成比率(%)
建	設	業製	造	業卸	売	業小	売	
1	4	12	6	12	9	43	25.4	
2	1	4	4	9	4	22	13.0	
3	1	3	2	6	5	17	10.1	
4	0	1	0	0	0	1	0.6	
5	2	10	8	16	5	41	24.3	
6	2	7	3	7	2	21	12.4	
7	0	0	0	2	0	2	1.2	
8	1	2	1	4	1	9	5.3	
9	0	2	3	4	4	13	7.7	

※設問1において、回答2を選択した事業者を対象とした。

賃上げを実施しない理由について



9.「その他」の回答内訳…「自社の判断によるもの。」(製造業2社、卸売業2社、小売業4社、サービス業4社)
「守秘義務があり詳細については回答できない。」(卸売業1社)

設問6

御社が賃上げを実施する上で、必要なことは次のうちどれですか。(複数回答可)※最大3つまで

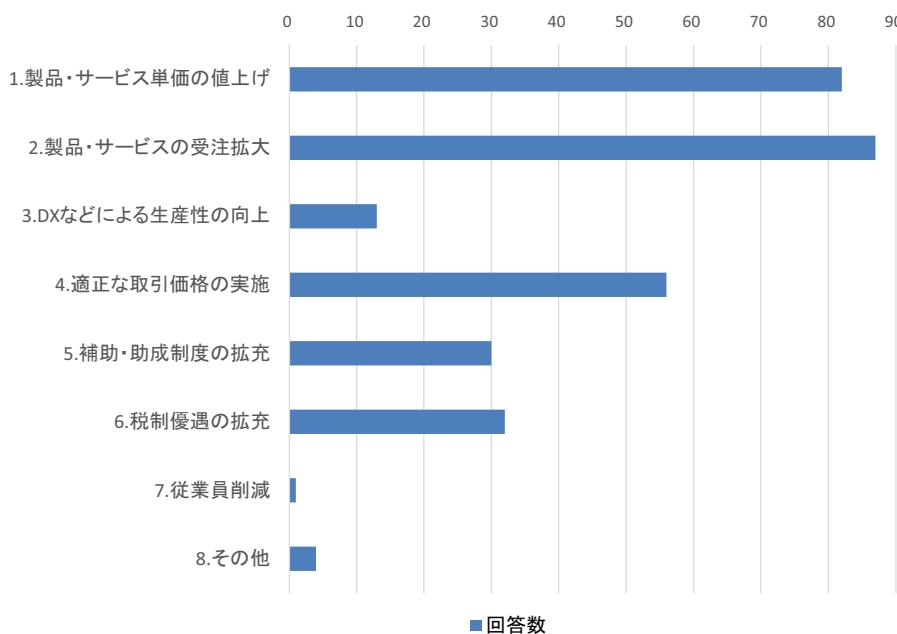
- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| 1.製品・サービス単価の値上げ | 2.製品・サービスの受注拡大 | 3.DXなどによる生産性の向上 |
| 4.適正な取引価格の実施 | 5.補助・助成制度の拡充 | 6.税制優遇の拡充 |
| 7.従業員削減 | 8.その他() | |

◇回答◇

- 1.製品・サービス単価の値上げ
- 2.製品・サービスの受注拡大
- 3.DXなどによる生産性の向上
- 4.適正な取引価格の実施
- 5.補助・助成制度の拡充
- 6.税制優遇の拡充
- 7.従業員削減
- 8.その他

【産業別】							回答件数:305件(複数回答可)	構成比率(%)
1	2	3	4	5	6	7	8	
1	7	23	8	19	25	82		26.9
2	12	27	9	23	16	87		28.5
3	1	2	2	3	5	13		4.3
4	11	14	11	8	12	56		18.4
5	2	10	2	8	8	30		9.8
6	4	9	4	10	5	32		10.5
7	0	0	0	1	0	1		0.3
8	0	0	0	2	2	4		1.3

賃上げを実施する上で必要なこと



- 9.「その他」の回答内訳…「安定した売上が確保できること」(小売業1社)
 「電気料金や商品の廃棄費用等のコスト削減ができるここと」(小売業1社)
 「電気料金や原材料価格の高騰が落ち着くこと」(サービス業2社)